
第6回 三朝町議会定例会会議録（第3日）

令和3年9月8日（水曜日）

議事日程

令和3年9月8日 午前10時開議

（質 疑）

- 日程第1 議案第48号 令和3年度三朝町一般会計補正予算（第5号）
- 日程第2 議案第49号 令和3年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第3 議案第50号 令和3年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第4 議案第51号 令和3年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第5 議案第52号 令和3年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第6 議案第53号 令和3年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第7 議案第54号 令和3年度三朝町財産区特別会計補正予算（第1号）
- 日程第8 議案第55号 令和3年度三朝町水道事業会計補正予算（第2号）
- 日程第9 議案第56号 令和2年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第10 議案第57号 令和2年度三朝町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第11 議案第58号 令和2年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第12 議案第59号 令和2年度三朝町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第13 議案第60号 令和2年度三朝町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第14 議案第61号 令和2年度三朝町温泉配湯事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第15 議案第62号 令和2年度三朝町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第16 議案第63号 令和2年度三朝町集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第17 議案第64号 令和2年度三朝町財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第18 議案第65号 令和2年度三朝町水道事業会計決算の認定について
- 日程第19 議案第66号 令和2年度三朝町国民宿舎事業会計決算の認定について
- 日程第20 議案第67号 三朝町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について

本日の会議に付した事件

(質 疑)

- 日程第1 議案第48号 令和3年度三朝町一般会計補正予算(第5号)
- 日程第2 議案第49号 令和3年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
- 日程第3 議案第50号 令和3年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 日程第4 議案第51号 令和3年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算(第1号)
- 日程第5 議案第52号 令和3年度三朝町下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 日程第6 議案第53号 令和3年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算(第1号)
- 日程第7 議案第54号 令和3年度三朝町財産区特別会計補正予算(第1号)
- 日程第8 議案第55号 令和3年度三朝町水道事業会計補正予算(第2号)
- 日程第9 議案第56号 令和2年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第10 議案第57号 令和2年度三朝町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第11 議案第58号 令和2年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第12 議案第59号 令和2年度三朝町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第13 議案第60号 令和2年度三朝町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第14 議案第61号 令和2年度三朝町温泉配湯事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第15 議案第62号 令和2年度三朝町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第16 議案第63号 令和2年度三朝町集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第17 議案第64号 令和2年度三朝町財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第18 議案第65号 令和2年度三朝町水道事業会計決算の認定について
- 日程第19 議案第66号 令和2年度三朝町国民宿舎事業会計決算の認定について
- 日程第20 議案第67号 三朝町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について

出席議員(12名)

1番 松原成利

2番 松原茂隆

3番 石田恭二

4番 吉田道明

5番 山口博

6番 藤井克孝

7番 遠藤勝太郎

8番 福田茂樹

9番 平井満博

10番 山田道治

11番 牧田武文

12番 清水成眞

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

事務局長 新 寛 事務局長補佐 永 田 真由美

説明のため出席した者の職氏名

町長	松 浦 弘 幸	副町長	赤 坂 英 樹
教育長	西 田 寛 司	総務課長	大 村 真優美
地域振興監	青 木 大 雄	会計管理者	佐々木 敦 宏
財政課長	吉 田 栄 治	町民課長	山 口 良 輔
建設水道課長	藤 井 和 正	健康福祉課長	矢 吹 和 美
企画課長	村 上 隆 史	観光交流課長	藤 井 紀 好
農林課長	安 田 寛	総務課参事	角 田 正 紀
社会教育課長	山 本 達 哉	図書館長	朝 倉 紀 夫

午前9時58分開議

○議長（清水 成眞君） おはようございます。

ただいまの出席議員は12名であります。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日届出のあった議員はございません。当局では、山中教育総務課長の欠席の届けを受けております。以上、報告いたします。

日程第1 議案第48号 から 日程第20 議案第67号

○議長（清水 成眞君） お諮りいたします。本日の議事日程は、お手元に配付しているとおりですが、議事の進行上、この際、日程を変更して、日程第1から日程第20までの20件の

議案を一括議題といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 御異議なしと認めます。よって、この際、日程を変更して、日程第1から日程第20まで、すなわち議案第48号から議案第67号までの20件の議案を一括議題といたしたいと思います。

これより質疑に入ります。

質疑は、議事の進行上、1件ごとに議案の順を追ってすることといたします。

執行部におかれましては、議員の質問は3つまでと決めておりますので……（「3回」と呼ぶ者あり）3回までと決めておりますので、内容を分かりやすく回答していただきますようお願いいたします。

また、議員の皆様におかれましては、質問内容が、意図、内容が分かりやすく執行部のほうに伝わりますようによろしくお願ひしたいと思います。

議案第48号、令和3年度三朝町一般会計補正予算（第5号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第49号、令和3年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第50号、令和3年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第51号、令和3年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第1号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第52号、令和3年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第1号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 5 3 号、令和 3 年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算（第 1 号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 5 4 号、令和 3 年度三朝町財産区特別会計補正予算（第 1 号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 5 5 号、令和 3 年度三朝町水道事業会計補正予算（第 2 号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 5 6 号、令和 2 年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定について。

まず、事項別明細書の 1 1 ページ、歳入の町税から、2 0 ページ、手数料の農林水産業費手数料まで、質疑ありませんか。

8 番。

○議員（8 番 福田 茂樹君） 1 1 ページのしょっぱな、町税の町民税、個人と法人、さらには 2 番の固定資産税です。個人の分が 3 1 8 万ほどの補正プラス、これは景気がよかったのかどうかという判断をしていいのかどうか。その下の法人のマイナス 6 0 0 万は、多分コロナで景気が悪かったんじゃないかというふうに推察されますけど、その内容を、さらには、固定資産税がなぜマイナス 2, 3 0 0 万なのかということをお聞きしたいと思います。

○議長（清水 成眞君） 山口町民課長。

○町民課長（山口 良輔君） まず、町民税につきましては、法人税はマイナスでございますが、個人の町民税が若干上がっている部分と、滞納繰越しの収納があったことによります。

固定資産税の大きな減額につきましては、コロナの徴収猶予の特例がございましたので、1 年間、納付期限を延ばしてあります。その部分について収納が少なくなっているということになります。以上でございます。（「個人の景気がよかったかどうか」と呼ぶ者あり）

○議長（清水 成眞君） 山口町民課長。

○町民課長（山口 良輔君） 個人につきましては、景気というところはあまり、すみません、そ

こまで詳しくは調べ切れてはないんですが、あまり大きな差はなかったのかなとは思っております。

○議長（清水 成真君） 8番。

○議員（8番 福田 茂樹君） あまり大きな差、1億8,800万に対しての310万は大したことはないという意味合いなのか。さらには、固定資産税の先延ばしということですか、次の年には徴収するということですか、このマイナスの2,300万は。それとも、カットした部分なのか。

○議長（清水 成真君） 山口町民課長。

○町民課長（山口 良輔君） 町民税につきましては、まず、令和元年度をベースに調定をして当初予算を組んでおりますので、その辺の関係で、若干景気がよかったというところでの増額になったのかなというところで推測されます。

固定資産税につきましては、納期を延ばしているという、延期、1年間延ばしているというところがございますので、そのマイナス部分は今年度入ってくるというところで考えております。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

○議員（8番 福田 茂樹君） はい。

○議長（清水 成真君） そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、国庫支出金及び県支出金について、19ページから32ページ、民生費委託金まで、質疑ありませんか。

8番。

○議員（8番 福田 茂樹君） 所管ならごめんなさいよ。真ん中辺の放送ネットワーク整備支援事業費補助金2億……（「何ページ」と呼ぶ者あり）ごめんなさい、24ページ。総務費国庫補助金の中の放送ネットワーク整備支援事業費補助金が2億。それから、その下の無線システム普及支援事業費等補助金が1億5,000万。当初予算は13万と7万4,000円の当初予算だったです。大きくなっていますが、これは今の光ネットワークの基盤整備に対する補助金なのかどうかも含めて。

○議長（清水 成真君） 村上企画課長。

○企画課長（村上 隆史君） まず、お尋ねのありました2つの補助金ですけれども、お見込みのとおり、ケーブルテレビの光化事業に係る国の補助金でございます。事業費につきましては、事業の進捗を見まして精算、精査をした結果、この額になったというものでございます。以上です。

○議長（清水 成眞君） よろしいですか。

そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、財産収入から町債の減収補填債について、31ページから46ページまで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、歳出の総務費、47ページから62ページ、監査委員費まで、質疑ありませんか。
7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 51ページの企画費の中の地域おこし協力隊事業の説明資料の中に、ドローン、カメラの購入という項目が上がっておりますけれども、多分ドローンというのは最近免許証が要るとかという流れになっとなつて思うわけですが、その免許取得の費用なんかも全部入るとののかということが1点、それ聞きます。

○議長（清水 成眞君） 説明資料は何ページでしょうか。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 159ページ。

○議長（清水 成眞君） 159ページ。説明資料の番号も言っていただきますよう、お願いします。

村上企画課長。

○企画課長（村上 隆史君） ドローンの経費につきましてですけれども、決算説明資料に上がっております活動用備品というものには、これはドローンのそのものの購入に係る経費ということで計上をしております。講習に係る費用ですけれども、これは納入していただいた事業者さんが、納入するとともに講習していただいておりますので、それに係る費用というのは別途はかかっておりません。以上です。

○議長（清水 成眞君） 7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 免許が必要という認識しとるですけど、それは違いませんか。

○議長（清水 成眞君） 村上企画課長。

○企画課長（村上 隆史君） 免許というものを必要とするのではなくって、講習を受講することでドローンを操縦することができるようになるというふうに認識しております。以上です。

○議長（清水 成眞君） 7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 3回目だな。このドローンとカメラの購入ということでありませうけれども、国際交流員さんがドローンを活用してどういうことをされたのか。（「国際交流員」と呼ぶ者あり）国際交流員だろ。うそだ、地域おこし協力隊、間違えました。地域おこし協力隊の方がどういうふうに活用されとるのかというのをちょっと聞きたい。例えば、何か集落の支援どうこうっちゅう話もこれに含まれとるのでしょうか。また、それ以後、今後どういうふうに活用されるか。

○議長（清水 成真君） 村上企画課長。

○企画課長（村上 隆史君） ドローンとカメラにつきましては、地域おこし協力隊員が保有をしております。主に三朝町内での活動に使っております、撮影の対象としましては三朝町の風景全般、生活でありますとか、行事、景色、折々の四季、そういったものを映像として、コンテンツとして撮りためております。それを三朝のPR、情報発信のために順次使っていくということで予定をしております。以上です。

○議長（清水 成真君） そのほか。

5番。

○議員（5番 山口 博君） 決算書51ページの交通安全対策費のところでございますけども、決算説明資料のところでは19ページになりますが、去年の飲酒運転の検挙者が後を絶たない状態が続いているというような表現になっておりまして、この活動が甘いのではないのかというふうな思いと、どのような具体的な、広報を2回ぐらいしかやってないということですけども、それらの内容について質問したいと思います。

それから、説明資料のほうで、交通安全推進費という言葉が、ここに一番左側の欄に書いてあるんですけども、これは52ページの説明のところには書いてないんですが、その数字は32万5,135円で、実施状況の合計は65万6,375円って、この数字の関係はどういうことなのか、それをお聞かせいただきたいと思います。

○議長（清水 成真君） 角田総務課参事。

○総務課参事（角田 正紀君） 飲酒運転の防止の活動でございますが、毎年、交通安全運動の期間中、特に夏でございますが、179号で検問形式での広報、周知を行っておりますが、昨年度はコロナの関係、それから雨天でございましたので、広報自体が実施ができておりません。その他につきましては、チラシの配布でありますとか、12月の子どもフェスティバルの際にも同じくチラシのほうを、参加者のほうに配布をしているところでございます。

2つ目の交通安全推進費の科目でございますが、こちらについては……。

○議長（清水 成真君） 質問内容が分かりますか。

○総務課参事（角田 正紀君） 決算書の52ページの中に交通安全推進費という科目がないという
ことで、この32万5,135円の内訳ということでございます。

○議長（清水 成真君） もう一度、立ってお願いします。

○議員（5番 山口 博君） この説明書の中で、交通安全推進費が32万5,000円、それから、その使用状況の中が一番下の計のところ
が65万6,000円という、その辺の関係はどういうふうな関係でしょうか。

○議長（清水 成真君） しばらく休憩します。

午前10時15分休憩

午前10時16分再開

○議長（清水 成真君） 再開します。

角田総務課参事。

○総務課参事（角田 正紀君） 決算説明資料の交通安全推進費の決算額につきましては、右側の
事業の実施状況の計の65万6,375円が正しい数字でございます。誤りでございます。申し訳
ございません。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

5番。

○議員（5番 山口 博君） 飲酒運転の件ですけれども、令和元年、それから令和2年度ですけ
ども、いわゆる町内の飲酒運転の検挙者というのが出てないんですけれども、これは警察からデー
タが来ないとか、そういうことでしょうか。本来、この数字は皆さん、町民に示すべきだと思
いますが、どうでしょうか。

○議長（清水 成真君） 角田総務課参事。

○総務課参事（角田 正紀君） 飲酒運転の検挙者数でございますが、令和元年度から、鳥取県の
警察のほうから市町村別の検挙者数の数字は報告がされないことになっております。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

そのほか。

7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 55ページの地域振興対策費の中の地域協議会パワーアップ交付
金1,200万。これ、説明資料は169ページに上がるとるわけですけれども、交付金というの

は余ったものを元に戻さでもええのかちゅうのをまず1点目聞きます。

○議長（清水 成真君） 分かりましたか、質問の内容が。（発言する者あり）もう一度、ちょっと語尾が分からなかった。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 交付金は余っても返さでもええのかと、返却せんでもええかってことですか。

○議長（清水 成真君） 村上企画課長。

○企画課長（村上 隆史君） パワーアップ交付金でございますけれども、もし使い道がなくて余ったという場合には、返還といいますか、使った分の相当額を交付するというようにしております。以上です。

○議長（清水 成真君） 7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 昨年度はコロナ感染症の影響で、各地域協議会とも事業というのがほとんどされとらんという中において、200万交付しても金額余るとというふうに私思っておりますけれども、これは今決算書を見ると200万そのまま、返納がないような状況で計上してある。1,200万そのまま上がると。これ、決算書として意味をなしとらんじゃないかと思うけど、どうですか、これ。

○議長（清水 成真君） 村上企画課長。

○企画課長（村上 隆史君） 各地域協議会の決算書を拝見いたしました。それぞれ支出をしているところもありますれば、基金として令和3年度に執行するという目的の下で積み立てているという協議会もございます。令和3年度、その分を計画的に執行していただくということで、それぞれの協議会の監査役も認めているところでございますので、当初の予算どおり交付をしたところでございます。以上です。

○議長（清水 成真君） 7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 次年度に積立って今言われたけども、今年また同じように感染症で事業ができとらん。また今年も、なら上乘せして積むですか、おかしいことないですか。ちょっとこれ、一度交付金の在り方ちゅうのを考えないけんことないですか。やっぱり、例えば50万余ったらそれは一度返して、また来年度200万もらうだけという格好で、積み立てしておくちゅうのはちょっといかがなものかなと思うんですけどね。交付金そのままもらえるちゅうような捉まえ方されたら困らへんですか。

○議長（清水 成真君） 村上企画課長。

○企画課長（村上 隆史君） 交付金につきましては、当該年度での執行を原則としていただくも

のというふうに私どもも認識しております。ただし、昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で行事等の中止を余儀なくされたものも多うございました。なので、3年度への基金への積立て、3年度での集中的な執行ということについてはやむを得ない事情があるというふうに認識しております。ただ、これが2年、3年と続いていくのは、やはり好ましいことではないと考えておりますので、今年度の執行につきましては地域協議会それぞれとしっかり話をしながら、場合によっては200万丸々ではなしに、必要分のみを交付するという方向も視野に入れながら考えてまいります。以上です。

○議長（清水 成眞君） そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、民生費、61ページから70ページ、児童手当費まで、質疑ありませんか。

3番。

○議員（3番 石田 恭二君） 66ページ、後期高齢者広域連合の療養給付費の負担金ですけど……。

○議長（清水 成眞君） 決算説明資料。

○議員（3番 石田 恭二君） 決算説明資料は78ページ。保険者数がそれなりに減ってるんですけど、1人当たりの医療費が高くなって。この要因はどのようなものでしょうか。

○議長（清水 成眞君） 矢吹健康福祉課長。

○健康福祉課長（矢吹 和美君） 保険者数は年々増加の傾向はありますけれども、病院にかかれる方、あと入院をされる方っていうのが増えられて、医療費自体は下がってはこないというような状況があるということです。（発言する者あり）

○議長（清水 成眞君） もう少し大きな声でお願いします。

○健康福祉課長（矢吹 和美君） すみません。保険者数は下がってきてますので、それに伴って1人当たりの医療費も下がってくるというのが、人数で考えますとそうなるのが理想というか、望ましいところではありますけれども、医療費自体は減ってはきていない。入院される方ですとか、通院される方っていうのは増えておられるような状況にありまして、医療費自体は下がってきていないというような状況でございます。

○議長（清水 成眞君） 3番。

○議員（3番 石田 恭二君） 多分ほかの国保とかそういうのは結構減ってるんですね、医療費。多分コロナ禍による通院とか、そういう抑制があって減ってきてるはずなんですけど、やはりこ

ういうものはちゃんと分析、ある程度検討すべきではないかと。何が増えて何が減ってというのは、はっきり把握しておくべきですし、無駄な医療が発生している可能性もあると思うんですけど、どうでしょう。

○議長（清水 成真君） 矢吹健康福祉課長。

○健康福祉課長（矢吹 和美君） 町の後期高齢者の医療で、何が、どういうところが医療費がかかってるかという、何ですかね、整形といいますか、筋骨格っていうですか、整形に係るものの金額が、ほかの町村ですと悪性新生物ですとか、そういうところが高くはなってくるんですけども、町は骨折をされたりですとか整形に係るところが高くなってきておりますので、そちらのほう、温泉病院さんもあったりとかってするので、かかりやすかったりとかっていうのはあるのかなというふうには思います。

後期高齢者も、昨年コロナがありましたので、2月から5月、県内全体でもどんと医療費は下がっていましたが、やはり病院が、診療が正常に戻ってきますと下がった分も持ち直してきたという状況にありまして、医療費としては国保のように下がるはこなかったっていうのが決算の状況にあります。

何に医療費がかかっているかっていうような分析ですとかっていうのは、やっぱりやっていかないといけないというふうに思っておりますし、国保自体もやっぱり入院が多くなってきますと、件数は下がっても医療費はそんなに下がらないというところもありますので、入院が続いて、入院される方が多いってなると医療費自体も上がってくるっていうような状況にはございます。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

そのほか。

3番。

○議員（3番 石田 恭二君） 続けて健康福祉のほうですけど、64ページ、心身障害者通院費助成金、決算説明資料81ページですけど、ここの中で精神障害者の方がお一人、通院費の助成を申請されてます。三朝町の中で、多分これ、精神32条とか、そういう該当する人だと思うんですけど、1人だけなんですか、申請されてる方は。

○議長（清水 成真君） 矢吹健康福祉課長。

○健康福祉課長（矢吹 和美君） はい。実績ではお一人の方が。

○議員（3番 石田 恭二君） お一人。

○健康福祉課長（矢吹 和美君） はい。されております。

○議長（清水 成真君） 3番。

○議員（3番 石田 恭二君） 実績では1人、申請が1人っていうことだと思うんですけど、やはりこの制度自体、精神障害で長期にわたって通院しなきゃいけないっていう人の、窓口負担とかそういうものを軽減するための制度だと思うんです。それにプラス通院費の負担を町が負担するということなんですけど、多分登録されてる方はまだ複数いらっしゃると思うんですけど、やはりこういうのは個人に任せている申請の仕方なんじゃないでしょうか。

○議長（清水 成真君） 矢吹健康福祉課長。

○健康福祉課長（矢吹 和美君） 申請ですけど、窓口にはいらっしゃるの、こういうことがありますっていう情報提供というか、というところはやっておると思っております。

○議長（清水 成真君） 3番。

○議員（3番 石田 恭二君） 回答はいいですけど、なるべく皆さんに行き渡るような方法で通院費の申請を促すべきだと思いますので、しっかりやっていただきたいと思います。いいです。

○議長（清水 成真君） そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、衛生費、69ページから74ページ、じんかい処理費まで、質疑ありませんか。

7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 73ページ、説明資料は56ページ、じんかい処理費の中の説明資料の中に、町内一斉清掃10万7,000円っちゅう計上、上がっておりますが、春と秋、2回一斉清掃されとるですけれども、今はほとんど、皆さんが美化に関心があるのか、ごみが落ちとらん状況になっとるというふうに私は見とるわけですけれども、これずっと続けられるものなのかどうなのか。もう美化に定着したらここまですることはないでないかという認識しとるけど、どういふ見解でしょうかね。

○議長（清水 成真君） 山口町民課長。

○町民課長（山口 良輔君） 例年春と秋に実施しております一斉清掃でございます。一応町内観光地というところもありまして、なるべく一、二回実施していく方向でございますが、状況を確認をさせていただきながら、今後も検討課題とさせていただけたらと思います。よろしくお願ひします。

○議長（清水 成真君） 7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 温泉地とか、よそから来るお客さんに見栄えがええように、その辺は美化、必要ならボランティアという格好でも取組をされりゃええと思うんですけど、やっぱ

りそういうのをちょっと考慮してもらいたい。

○議長（清水 成真君） 答弁は。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） いいです。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） はい。

○議長（清水 成真君） そのほか。

7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 次、間違えた。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

質疑を終結し、進行いたします。

次に、農林水産業費、73ページから82ページ、大規模林道事業費まで、質疑ありませんか。

8番。

○議員（8番 福田 茂樹君） 78ページ、説明資料では140ページ、一番上の直売魅力アップ事業1,258万。その中で、直売所出荷農家支援、説明資料ですね、618万、23名。当初の説明でしたら、新たな生産者を取り入れていくというような説明があったと思うんですけど、この説明書にはそれが消えてるんですけど、新しい生産者の方は何名増えられたのかということ、その下の誘客キャンペーン86万、当選者が39名ということであります。どんな費用を使われたのか。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） お答えします。1番目の機械設備の導入につきましての新規の出荷農家ですが、7名新たに加わっておるといふふうに聞いております。

3番目の誘客キャンペーンでございます。こちらにつきましては、おひさま市のリニューアルオープンに併せまして、おひさま市、楽市楽座共同で誘客キャンペーンを実施しております。期間中、店内で1,000円以上のお買物をされた方を対象に、抽せんで町の特産品をプレゼントするというものでございまして、そういった事業に使っておるところでございます。

○議長（清水 成真君） 8番。

○議員（8番 福田 茂樹君） 内容が分からない。例えば、印刷費に何ぼ使った、景品代に何ぼ使った、そういうのは分からない、この説明じゃあ。

○議長（清水 成真君） しばらく休憩します。

午前10時33分休憩

午前10時36分再開

○議長（清水 成眞君） 再開します。

安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 説明が不足しておりました。誘客キャンペーンとしまして、先ほど申し上げましたが、39名の方に三朝町の特産品を送っておりますが、その金額が約70万。そのほかにつきましては、チラシ等の印刷に約15万円ということで使わせてもらってるところでございます。

○議長（清水 成眞君） 8番。

○議員（8番 福田 茂樹君） 確認ですけど、39名の方に対して70万の景品を送ったってことですか、今の説明だったら。というので、3回済んでしまいますので、1,200万の予算をつけて、要はおひさま市の売上げがどれくらい上がったのかということをお聞きしたい。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） おひさま市でいきますと、この誘客キャンペーンを実施しましたのが約2か月でございました。その期間中の売上げの数字を把握しておるところですが、売上げにつきましては約109%の増、来客数につきましては108%の増ということで把握しておるところです。

○議長（清水 成眞君） 景品の金額は39名で70万使ったかどうか。

安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） そうでございます。商品代ということで約70万使わせてもらってるところでございます。

○議長（清水 成眞君） そのほか。

7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 今の質問、同じ質問させてもらいます。その売上げ100%とかって、そういう話、109%と言われたけども、金額的には何ぼかちゅうことを聞きたい。2万の景品というのはちょっとあり得んじゃないかと思うけど。1,000円買って2万円、20倍ですよ、これ。誰がこういうの考えたか分からんけど、それにしても、当選本数が多過ぎりゃへんかという懸念。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 商品の本数のことも考慮しながら、当然高額過ぎる商品というのは

法に抵触する可能性もございましたので、そちらについては考慮して設定をしておるところでございます。応募の総数が780名ということでもございましたので、多少ちょっと高額かなという、思われる方もあるかもしれませんが、それなりの効果があったというふうに考えておるところです。

○議長（清水 成真君） 7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 町の特産品ということが上がるとるだけど、何を景品とされたですか。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 三朝産の和牛でありますとか、これから商品発送しますが、梨であるとか米であるとかっていうことを発送するということではしております。

○議長（清水 成真君） 7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 3回目かいな。

2年度のこれから発送ってどういうこと。おかしいことないですか。ちょっと勘違いしとんならへんかいな。

そっでな、もう一度、3回だけ。梨とか和牛とかっていう品目があったけど、その金額を設定したなら5,000円なら5,000円分を梨でとか、和牛で補うっちゃうこと。（「決算だで」と呼ぶ者あり）これから送るって、決算済んだものにな、去年当選、今年送るだけえ。

○議長（清水 成真君） 安田課長、分かりますか。

安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 一部繰り越しておるところもございますので、このキャンペーンについては。そちらについては今年度執行というところもございます。商品の当選者についても、例えば梨でいうとこれから取れるということもございますので、そういった方にはこれから送るということで御了解いただいております。（発言する者あり）なので、2年度でいいますと、既に執行したもの、発送が済んだもののみを掲載させてもらってということ考えていただけたらと思います。（発言する者あり）

○議長（清水 成真君） 違った分で、7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） いいですか。

○議長（清水 成真君） 違った分で。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 決算は76ページ、まず初めに、説明資料じゃなしに、当初予算が野菜価格安定対策事業3万4,000円、人・農地プラン作成事業8万2,000円、地域おこし

協力隊事業417万2,000円、共生の里推進加速化事業30万、これが予算執行されたっちゅうことは事業されたっちゅうことですか。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 野菜価格安定につきましては所得補償という部分でございますので、そういったことがなかったということでございますし、事業関係費につきましてはコロナの影響もございまして、事業を実施してないということでございます。（「ほかの事業」と呼ぶ者あり）

○議長（清水 成真君） ほかの事業。（発言する者あり）

○農林課長（安田 寛君） ごめんなさい……。

○議長（清水 成真君） ほかの事業という意味が。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） さっき4つ上げたよ。

○議長（清水 成真君） もう一度お願いします。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 地域おこし協力隊と、それから共生の里推進加速化事業。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 地域おこし協力隊については募集しましたが、なかったということでございましたので執行しておりません。推進加速化につきましても、県外に対してのPR事業ということでございましたのでやっております。もう一つが、ごめんなさい、共生の里ですが、こちら東小鹿でやられる予定でしたが、東小鹿のほうがコロナの影響を考慮されまして実施してないということでございます。

○議長（清水 成真君） 7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 当初予算で予算計上されたということであるならば、ここをやっぱり決算として上げてくる、項目として上がるべきじゃないかと思うけど、違いますかいね。

それからもう1点、新規に新しい、それに替わって集落営農体制強化事業、これ、草刈り機代ということですが、これどこに、自走式の草刈り機だと金額が高いけえ、そういうことだと思うけど、これどれぐらいの補助率ですか。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 集落営農の分につきましては、本泉営農のほうに支出しております、補助率については県の補助事業を活用しまして2分の1ということでございます。（「議長、休憩」と呼ぶ者あり）

○議長（清水 成真君） 休憩。休憩動議。（発言する者あり）

3回目どうぞ、7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） もう3回目か。

○議長（清水 成真君） 7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） やめた、なら。

○議長（清水 成真君） 違った、7番。（「休憩」と呼ぶ者あり）

休憩動議が出ましたので、休憩いたします。

午前10時47分休憩

.....

午前10時55分再開

○議長（清水 成真君） 再開いたします。

先ほど福田議員の誘客キャンペーンの件について、質問した意図と内容がきちんと伝わっていないということでございますので、改めて答弁を求めたいと思います。

安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 私の答弁が間違っておりまして、申し訳ございませんでした。

キャンペーン期間が3月の23日から5月の16日ということで設定をしたキャンペーン期間でございまして、令和2年度の決算につきましては、誘客キャンペーンのチラシなりポスターの印刷代に66万円、折り込み代に約15万円ということで経費をかけるとということでございます。

商品の発送につきましては、先ほど申し上げましたが、まだ農作物ができてないとかっていうこともございました。5月の16日までがキャンペーン期間でございましたので、繰越予算の今年度で執行の予定ということでございます。

○議長（清水 成真君） そのほか。

7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 75ページ、農業振興費の中の食でつながる三朝ファン獲得事業1万7,839円、これ、説明には町報への情報発信とか、子供たちの農業体験、それから県内外での農産物のPRといったような説明があったわけだけでも、35万8,000円の予算に対して1万何ぼのっていう金額だけど、この1万何ぼは何に使われたのか。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 完全にPRに行く予定で準備してましたということもございまして、紙であるとかといった消耗品に使わせてもらったということでございます。

○議長（清水 成眞君） よろしいですか。

そのほか。

7 番。

○議員（7 番 遠藤勝太郎君） 同じ農業振興費の中の中山間地域を支える水田農業支援事業、これ、トラクターの購入ということですがけれども、予算がオーバーしとるわけだけど、補正されましたかいね。

○議長（清水 成眞君） しばらく休憩します。

午前 10 時 59 分休憩

.....

午前 11 時 04 分再開

○議長（清水 成眞君） 再開します。

安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 当初予算から 1 万 5,000 円ほど不足しておりましたので、流用で対応させてもらっております。

○議長（清水 成眞君） よろしいですか。

7 番。

○議員（7 番 遠藤勝太郎君） 違ったことを聞きます。特選三朝米生産者……（「何ページ」と呼ぶ者あり）同じページです。同じページの下から 2 段目、特選三朝米生産者支援事業 83 万 1,100……（「下は言わんでもいいから 80 万なら 80 万でええだ」と呼ぶ者あり）それ、11 人の事業体、これはどういった支援ですか。金額、金で支援、1 事業体何ぼ。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 11 というのは、特選三朝米の生産者の数でございます。当初の予定より、コロナの影響もございましてかなり安く販売したということがございましたので、その所得分を、売上げとの差額分を補填させてもらったということの支援をさせてもらったということでございます。

○議長（清水 成眞君） 7 番。

○議員（7 番 遠藤勝太郎君） ちなみに 30 キロで幾らですか。

○議長（清水 成眞君） 30 キロ幾らっちゃうことですか。

○議員（7 番 遠藤勝太郎君） 支援の金額。

○議長（清水 成眞君） 支援の金額。

安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 約686円支援しておるということです。30キロを支援しとるといことです。

○議長（清水 成真君） 7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 昨年場合は特選米、コシヒカリに限りですけども、米の質が悪いということで色彩選別機にかけられたという経過ですね。それで、町からの補助金がざっと1,500円ぐらいあったのに対して、六百何ぼの色彩選別に余分に要ったという経過の中において、それチャラになっちゃわへんですか。支援という立場にならへん。引かれる金額ちゅうか、手数料の一部だと思っただけど、色選は別、当初には予定がなかったものを急にされとる。例年ずっとコシヒカリの品質ちゅうのは悪かったという中において、こういう流れだけど、理解されるかな。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 色彩選別機の費用がかかったということで、そのお話は聞いておるところでございます。

○議長（清水 成真君） 内容は、意図した内容ですか。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 六百何ぼ以上に色選に取られとるだけ、いっかな支援になっとらんって。

○議長（清水 成真君） そのほか。

8番。

○議員（8番 福田 茂樹君） 82ページ、林業振興費の中の未来につなぐ森づくり事業1,050万。説明資料では147ページですね、3つの事業がなされています。当初予算2,300万の中での1,000万の事業というのは、あまりにも事業がなされていない。ここにはコロナが関係あったのか、なかったのか。どの事業ができて、できてないのかを教えてください。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 間伐事業が若干少なかったということがございました。もう一つは、路網整備ということで計画されておりましたが、路網の状況なりが整備する前に、林道の崩れがあったりとか、あるいは急峻な地形が思ったより広がったということもあって設計をし直したということもございまして、一部林業専用道の開設については次年度のほうに繰越しということもございましたので、そういった事業執行ができてない部分があったということでございます。

○議長（清水 成真君） 8番。

○議員（８番 福田 茂樹君） いや、今の説明だったら少しできてない分ちょっとどうのこうの
で、半分以下の事業ということなんですか。説明として少し足りないと思います。

○議長（清水 成真君） 事業名を言って。

○議員（８番 福田 茂樹君） 事業名って、ここあるよ、147ページ、3つあるんです。

予算が2,300万で1,000万執行があったと。その分がどうだったのかということ。コロナ
の影響があったかどうか聞いておる。間伐に500万足りなくてできなかったとか。

○議長（清水 成真君） しばらく休憩します。

午前11時09分休憩

午前11時12分再開

○議長（清水 成真君） 再開します。

安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 間伐事業につきましては、予算上では1,960万予定しておりました
が、実際には870万ということでした。路網整備、林業専用道の開設につきましては
4路線を予定しておりましたが、1路線しか開設ができなかったということでした。

コロナの影響でございますが、コロナの影響は特には聞いてないです。間伐の量につきましては
は、先ほども申し上げましたが、路網整備がうまくいかなかったということもござい
まして、間伐のほうも必然的に進まなかったということも原因としてはあったかなというふう
に思っております。以上です。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

そのほか。

1番。

○議員（1番 松原 成利君） 78ページ、直売所魅力アップ事業、説明書のほうでは140ペ
ージですが、1,258万8,702円という事業でございますが、これは誘客を促進し、売上げを
増加を図っております。直売所全体の売上げっていうのは今どれくらいあるんでしょうか。
（「金額かいな」と呼ぶ者あり）金額を教えてください。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 楽市楽座のほうについては把握はできておりません。おひさま市に
ついては、令和2年、暦年ですが、お聞きしております売上げとしては2,200万あっとい
うふうに聞いてます。

○議長（清水 成眞君） よろしいですか。

1 番。

○議員（1 番 松原 成利君） 投資したというか、それに対して、元の金額に対してかけとるお金が非常に多いのではないかという気がしますが、もうちょっとこの辺は考えたほうがいいんじゃないでしょうか。（「議会通った」と呼ぶ者あり）

○議長（清水 成眞君） それは質問ではないと思いますので。

○議員（1 番 松原 成利君） じゃあ、金額分かればいいです。

○議長（清水 成眞君） そのほか。

10 番。

○議員（10 番 山田 道治君） 76 ページ、農林振興費、三朝の特産物振興加速化プロジェクトで、説明資料は136 ページ、アグリツーリズム推進事業で費用が上がってますけども、どこでどういう企画を計画されているのか。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） こちらについては、大瀬でイチゴ農園を経営しておられる方に、観光客が来られるということでトイレが整備が必要だということで、トイレ整備の支援を行ったということでございます。

○議長（清水 成眞君） 10 番。

○議員（10 番 山田 道治君） それは観光のほうがメインになるような気がするんですけど、農業所得の向上につながりますかね。どっちが強いですか。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） こちらについては観光農園のほうも力を入れておられまして、通常のイチゴの売上げだけではなくて観光農園ということで営業されておる人なので、所得の向上にはつながると思っています。

○議長（清水 成眞君） よろしいですか。

そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、商工費、81 ページから86 ページ、公園等管理費まで、質疑ありませんか。

1 番。

○議員（1 番 松原 成利君） 84 ページ、商工振興費の上から3 丁目、三朝町商工振興事業補

助金234万7,000円でございますが、説明資料によりますと、185ページ、6つほど上がっております、IT活用による企業支援、動画による情報発信、商工まつりの開催、空き店舗の情報収集、ホームページによる情報発信、労務対策となっておりますが、この内訳、どこにどれくらいかかっているのでしょうか。それと、IT活用による企業支援というのはどういう内容でしょうか。

○議長（清水 成真君） 藤井観光交流課長。

○観光交流課長（藤井 紀好君） 三朝町商工振興事業補助金の内訳の部分につきましては、これにというのは、ちょっと取りに行かせていただければと思います。下へ、実績を取りに。

○議長（清水 成真君） しばらく休憩します。

午前11時18分休憩

午前11時19分再開

○議長（清水 成真君） 再開します。

藤井観光交流課長。

○観光交流課長（藤井 紀好君） 御質問いただきました三朝町商工振興事業補助金の内訳でございます。IT活用に係る企業支援、こちらにつきましては7万7,800円、それから動画による情報発信、こちらについては12万3,200円、それから商工まつりの開催につきましては74万8,809円、空き店舗の情報収集につきましては……（「深呼吸して」「倒れるで」と呼ぶ者あり）すみません。空き店舗の情報収集についてはかかっておりません。それから、ホームページによる情報発信、こちらについては10万円、それから……。すみません、ちょっと訂正させていただきます。欄を間違えておりました。IT活用に係る企業支援については6万2,200円、動画の情報発信につきましては9万8,500円、それから商工まつりの開催につきましては38万800円、それから空き店舗の情報収集については8万円、ホームページによる情報発信、それから労務対策については1,500円ということで、234万7,000円ということでございます。

○議長（清水 成真君） 藤井課長、最後、1,500円って言いなりましたが、1,500円ですか。

○観光交流課長（藤井 紀好君） すみません、ホームページによる情報発信が……。IT活用に係る企業支援が6万2,200円、それから動画による情報発信が9万8,500円、それから商工まつりの開催についてが38万800円、それから、すみません、空き店舗に係る情報収集が1,500円、それからホームページによる情報発信が8万円でございます。

IT活用による企業支援ということでございますが、3件の企業のホームページの支援をさせ

ていただきました。以上です。（発言する者あり）

○事務局長（新 寛君） 労務対策抜けた。ちょっと、もう一回座って。

○観光交流課長（藤井 紀好君） すみません。

○事務局長（新 寛君） 何回も言っとるけえ、議員さんもどれが本当だか分からんようにな
っとんなる。

○議員（1番 松原 成利君） 労務対策だけ。

○議長（清水 成真君） 労務対策だけを。

○観光交流課長（藤井 紀好君） すみません、ちょっと改めて申し上げます。申し訳ございませ
ん。（「労務対策だけ言えばいい」と呼ぶ者あり）労務対策は172万4,000円でございます。
（「進行」と呼ぶ者あり）

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

1番。

○議員（1番 松原 成利君） ほかのところは全部細かい金額が入っているんで、ここは入って
ませんので、できるだけ入れていただきたい。それでいいです、分かりました。

○議長（清水 成真君） そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

質疑を終結し、進行いたします。

次に、土木費、85ページから90ページ、住宅管理費まで、質疑ありませんか。

7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 67ページの2段目の道路橋梁費……（「67じゃない」と呼ぶ
者あり）87か、間違えました。これ、説明資料と数字が合わないのでちょっと確認をしたい。

○議長（清水 成真君） 説明資料は何ページですか。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 説明資料は111ページです。当初予算額は8,303万7,000
円、こっちのほうの予算額は8,273万7,000円という金額が上がると。それで、補正と合
わせても8,873万9,000円にならないけんだけど、この数字が合わんということと、もう一
つ、今年度繰越金額は3,671万5,000円というのと、こっちの繰越金額は3,971万5,00
0円、この数字が全然合わんだけど、どういうことでこういう数字になるのか。

○議長（清水 成真君） 藤井建設水道課長。

○建設水道課長（藤井 和正君） ちょっと確認させていただきたいと思います。道路橋梁費の繰

越額3,971万5,000円という額が合わない対象の額はどちらになるのでしょうか。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 決算資料と予算説明資料の数字が合わんってこと言っとるだけど、わしの見間違いですか。これで合っとるですか。

○議長（清水 成真君） 決算資料と当初の予算……。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 予算額と繰越明許費の金額の辺だけど。87ページ、2段目。（発言する者あり）もう一遍言わないけんかいな。当初予算が8,273万7,000円、補正が六百何ぼかあって8,873万9,000円の予算になると思うだんな、これ。それで、こっちの説明資料の予算額が8,303万7,000円、違うかいね、これ。こういう見方違うかいな。どっちにしたって数字が合わんけえな。

○議長（清水 成真君） しばらく休憩します。

午前11時27分休憩

午前11時27分再開

○議長（清水 成真君） 藤井建設水道課長。

○建設水道課長（藤井 和正君） 111ページに書いてあります予算額8,303万7,000円につきましては、決算書の87ページ、一番下になります橋梁新設改良費の部分の予算額を書いておりますので、その現予算の計8,303万7,000円という額との数字でございます。（発言する者あり）繰越しにつきましては、88ページの下から2段目、3,671万5,000円と111ページの一番左の表、令和3年度への繰越額3,671万5,000円という額とを比較していただければと思います。

○議長（清水 成真君） 8番。

○議員（8番 福田 茂樹君） 90ページの下のほうでございます。住宅管理費の中で、住宅維持補修費1,500万と、その下の社会資本整備総合交付金事業2,300万。説明資料でいえば117ページと118ページであります。その中の森団地の9号から16号の、いわゆる予算の分け方というのは何かルールがあるのか。片一方は国費2分の1が入りながら、片一方は入っていない、同じ森団地の中で。何かそこに国の基準があるのかないのか。その中で森団地1号保全工事は町費でやっているのかどうか、財源が。言っとる意味分かります。

○議長（清水 成真君） 藤井建設水道課長。

○建設水道課長（藤井 和正君） ただいま住宅維持補修費と社会資本整備総合交付金事業の町営住宅長寿命化についての御質問であります。決算説明資料118ページが社会資本整備交付金の

事業ですが、こちらは長寿命計画に基づき、国が指定する、森団地ですとトイレ、それと断熱サッシの工事がこの交付金の対象になりますので、その部分について9号から16号、それぞれの状況を見ながら判断をして改修をさせていただいたものでございます。

同時に、町営住宅かなり老朽化しておりますので、この工事と併せて国の交付金対象にならない修繕等を行ったものが、117ページの下の表の上から2段目、森団地事後保全工事ということで工事をさせていただいております。こちらにつきましては一般財源等での対応をさせていただいているところでございます。

○議長（清水 成真君） そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、消防費、91ページから94ページ、原子力防災対策費まで、質疑ありませんか。

5番。

○議員（5番 山口 博君） 91ページにあります消防施設費でございます。そこの中の消防施設一般管理経費、それからその1つ下の消火用機械器具一般管理経費でございますが、これは令和元年に比べてこの決算額はかなり、285万から515万円ということで大幅に増えているんですが、一番右側に書いてあります説明の言葉は全く令和元年と2年とで変わってないんですが、金額の違いの原因と、その内容等が分かれば。

○議長（清水 成真君） 決算説明資料で何ページですか。

○議員（5番 山口 博君） ごめんなさい。34ページ。

○議長（清水 成真君） 角田総務課参事。

○総務課参事（角田 正紀君） 消防施設の一般管理経費でございます。こちらにつきまして、令和2年度の内訳でございますが、施設の光熱水費……（「マイク、マイク」と呼ぶ者あり）失礼しました。消防施設一般管理経費の内訳でございます。通年の施設の光熱水費のほか、令和2年度については本泉班のホース乾燥塔、それから西谷班の消防車庫のシャッター、同じく三朝タンク車班の車庫のシャッター、それと西小鹿班の車庫の雨漏りの修繕工事を行っておりますので増額となっております。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、教育費、93ページから106ページ、学校給食費まで、質疑ありませんか。

2番。

○議員（2番 松原 茂隆君） 決算書98ページ下から9行目、それから説明資料は222ページ、外国語指導助手活動費483万。この内容を見ますと、中学校専任の外国人指導者ということで英語教育の補助を実施。その上で、ネイティブスピーカーによる英語授業によって生徒の語学力を向上につなげた。ネイティブスピーカーという、まずその意味は、学校の英語の先生は当然おられるわけですけど、まずその仕事の内容を教えてください。教育長じゃない、教育課長おらん。（「おらん」と呼ぶ者あり）

○議長（清水 成真君） 西田教育長。

○教育長（西田 寛司君） 母国語を英語とする国の人をALTと、そういう方を雇って、学校教育の中でTTって、先生がいて、その助手として英語発音をしていただく、そんなような手助けをしていただいているということです。

○議長（清水 成真君） 2番。

○議員（2番 松原 茂隆君） そうすると、英語の先生より当然英語はうまいわけですね。英語の先生とその助手の、この仕事の関連ってというのはどういう形の中で行われとるですか。

○議長（清水 成真君） 西田教育長。

○教育長（西田 寛司君） 先ほども言いましたように、英語科の教師がいます。その補助として、英語助手としてALTは入っております。その関係で授業を行っている。そもそも授業というのは、教員免許を持ってないとできないということがありますから、常にALTは助手という立場でサポートにつきます。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、災害復旧費から予備費まで、105ページから110ページまで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

その他全般について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

以上で議案第56号、令和2年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定に対する質疑を終結します。

議案第57号、令和2年度三朝町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第58号、令和2年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第59号、令和2年度三朝町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第60号、令和2年度三朝町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第61号、令和2年度三朝町温泉配湯事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第62号、令和2年度三朝町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第63号、令和2年度三朝町集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第64号、令和2年度三朝町財産区特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第65号、令和2年度三朝町水道事業会計決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第66号、令和2年度三朝町国民宿舎事業会計決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第67号、三朝町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

以上で議案に対する質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております20件の議案のうち、議案第56号、令和2年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定については、5人の委員をもって構成する一般会計決算審査特別委員会を設置し、これに付託の上、審査することにいたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 御異議なしと認めます。よって、議案第56号、令和2年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定については、5人の委員をもって構成する一般会計決算審査特別委員会を設置し、これに付託、審査することに決定いたしました。

お諮りいたします。特別委員の選任は、議長において指名したいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 御異議なしと認めます。よって、議長によって指名することに決定いたしました。

指名いたします。総務教育常任委員会から遠藤勝太郎議員、山田道治議員、産業民生常任委員会から松原茂隆議員、山口博議員、副議長、石田恭二議員、以上5名の諸君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました5名の諸君を特別委員に選任することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 御異議なしと認めます。よって、総務教育常任委員会から遠藤勝太郎議員、山田道治議員、産業民生常任委員会から松原茂隆議員、山口博議員、副議長、石田恭二議員、以上5名の諸君が特別委員に選任されました。

お諮りいたします。ただいま付託いたしました議案以外の19件の議案は、お手元にお配りしている議案付託表のとおり、それぞれ所管の常任委員会に付託いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 御異議なしと認めます。よって、議案第56号、令和2年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定についてを除く19件の議案は、お手元にお配りしている議案付託表のとおり、それぞれ所管の常任委員会にその審査を付託いたします。

○議長（清水 成眞君） 以上で本日の日程は全部終了いたしました。

明日からは日程表のとおり各委員会を行い、9月16日の最終日は午後2時から本会議を開催いたします。

本日はこれにて散会いたします。

午前11時41分散会
